



好きです とちぎ。

2015年冬号

参議院議員

上野みちこの国政報告

【編集/発行】上野みちことちぎネットワーク・自民党栃木県参議院第一選挙区支部
〒320-003 栃木県宇都宮市泉町 6-22 TEL028-627-8801 FAX028-627-5559

■「あいさつ」

皆様方には日頃よりあたたかいご支援を賜り誠にありがとうございます。はやいもので初当選をさせていただいで以来5年が経過し、来夏の参院選まで残り一年を切りました。8月3日には党本部より一次公認をいただき、あらためて政権与党の公認候補予定者としての自覚と責任を強く認識するとともに、来るべき戦いに向けて更なる努力を重ねてまいりますので、皆様方には引き続きご指導賜りますようお願い申し上げます。



■第三次安倍改造内閣発足

10月7日第三次安倍改造内閣が発足いたしました。それに伴う自民党役員人事において私は政務調査会副会長を拝命し、主に文部科学政策を担当することとなりました。与えられた職責をしっかりと果たすことができるよう全力で取り組んでまいります。

■新たな『三本の矢』

政権復帰以降日本再生を旗頭に私たちは新たな経済政策いわゆる「アベノミクス」を進めてまいりました。三本の矢に例えられた「金融政策・財政出動・成長戦略」という三つの主要政策は過度な円高を是正し、株価を約二倍に回復させ、一部企業の業績を過去最高水準に回復させるなど確かな足跡を残してまいりました。

しかし円安を輸出増に、企業の業績回復を設備投資増に、雇用の増加を消費の拡大につなげる経済の好循環という状態には完全に至っていません。

9月24日、安倍首相は「アベノミクスは第二ステージに移る」と宣言し、新たな三本の矢「希望を生み出す強い経済・夢を紡ぐ子育て支援・安心につながる社会保障」を発表しました。これらの目的達成のため、政府与党一丸となって取り組んでまいります。



■平和安全法制・TPP

日本が置かれている安全保障環境は厳しさを増すばかりです。特にアジア太平洋地域では平和を脅かす様々な問題が現実のものとして迫っています。

抑止力を高め、争いを未然に防ぎ、平和な日本を未来へ引き継ぐため、切れ目のない法整備は必要です。しかし法整備の必要性は6割以上の国民が認めている一方で説明不足という声も非常に多い現実を謙虚に受け止め、今後丁寧に説明し理解を深めていただけるよう全力を尽くします。

また五年半の交渉期間を経て大筋合意を得たTPPにつきましては、生産者と消費者双方の立場からしっかりとした対策を施します。国内農林水産業の保護につきましては財政措置を伴う制度を整備するとともに、世界一厳しいといわれる日本の安全基準を守り食の安全の確保を図るなど、あらゆる事態を想定し対処してまいります。



台風18号による豪雨災害被災地視察



鹿沼市(奈佐原地区)



日光市(鬼怒川地区)

9月に発生した豪雨災害では甚大な被害が発生しました。特に栃木県では深刻な農業被害が発生。激甚災害に指定されたことにより予算措置のめどは立ちましたが、一日も早い復旧に向けて取り組みを進めます。



栃木市(藤岡地区)



小山市(羽川西小学校)



宇都宮市(田川/徳次郎付近)



いつもあたたかいご支援ありがとうございます!



女性の集い(栃木市)



教育関係講演(宇都宮市)



くず原人まつり(佐野市)



鹿沼さつき祭り(鹿沼市)



ハッピーオレンジ運動(宇都宮市)



ふれあいボタンまつり(大田原市)



- ◆宇都宮市立昭和小学校卒業・宇都宮大学附属中学校卒業・宇都宮女子高校卒業・共立女子大学文芸学部卒業
- ◆文星芸術大学附属高校、宇都宮文星女子高校で16年間国語教師として教壇に立つ。
- ◆平成9年から3年間家族で渡英。現地で日本語教師を務める。平成12年 文星国際交流センター一長就任。
- ◆平成15年 栃木県議会議員初当選(連続2期/児童・高齢者虐待問題特別委員長、農林環境委員長などを歴任)
- ◆平成22年 栃木県連初の公募による候補者として参議院議員初当選。
- ◆平成24年 党女性局長・平成25年 文部科学大臣政務官・平成26年 党安全保障関係団体委員長
- 現在 党政務調査会副会長 党栃木県支部連合会女性局長 など